

生産動態調査

織維部門

(昭和33年4月度分)

(文書統計課商工調査係)

概況

織物

綿織物の生産は引続き増加しており、前月比32%増。引渡高も56%増加しており、月末在庫高は前月とほとんど同じである。

絹織物は前月に引続き17%の生産減で、引渡高はほとんど変わらない。月末在庫高は9%減少している。

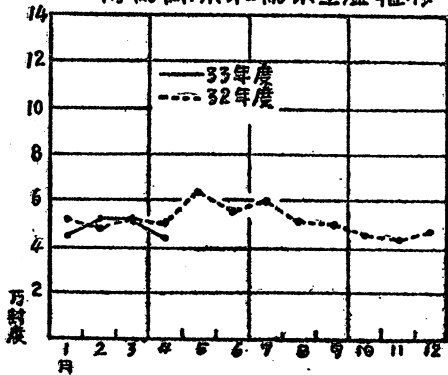
メリヤス製品

メリヤス製品は前月に比し、生産高は7%増、引渡高は44%増、在庫高11%減であり、好調な歩みを続けている。

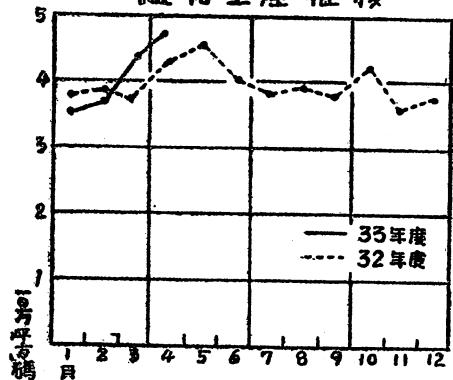
その他

縫製品の生産は作業服、中衣、はだ着が増加しており、他は減少している。引渡高は中衣、はだ着が増加している。

特紡綿糸和紡糸生産推移



織物生産推移



(1) 対象工場数

業種	特紡和紡糸	綿織物	絹織物	メリヤス製品	雑織維製品	縫製品	製綿
対象	4	17	295	10	3	14	11
操業	4	14	283	10	2	14	11
休止	—	3	12	—	1	—	—

(2) 生産および出荷状況

部門別	品目別	単位	生産高		引渡高		月末在庫高	
			当月度	前月100対比	当月度	前月100対比	当月度	前月100対比
紡	計	封度	44,700	86	45,000	97	3,700	140
	綿糸	〃	12,100	75	12,100	63	—	—
	落綿糸	〃	9,250	96	9,000	97	1,250	125
	ビスコース紡糸	〃	18,600	124	18,400	132	1,700	113
	特紡綿糸	〃	4,750	100	5,500	122	750	50
織	和紡糸	〃	7,210	113	—	—	29,585	132
	織物計	平方碼	474,459	108	486,164	122	285,413	97
	綿織物	〃	386,156	132	389,358	156	163,200	99
	絹織物	〃	26,781	82	34,587	104	71,634	90
	絹紡織物	〃	3,631	86	3,631	87	4,855	100
	和紡織物	〃	7,439	164	7,345	126	39,176	100
	特紡織物	〃	—	—	—	—	—	—
	スフ織物	〃	11,875	19	11,500	18	375	—
	人絹織物	〃	—	—	—	—	—	—
	合成繊維織物	〃	38,578	98	39,743	93	6,173	84
メリヤス製品	メリヤス生地	封度	2,690	66	3,683	118	1,270	56
	製品計	打	13,170	107	18,610	144	13,776	89
	肌着	〃	2,109	112	2,110	104	664	100
	外衣	〃	168	119	168	119	—	—
	手袋	〃	8,504	109	13,799	185	10,787	88
雑織雑製品	靴下	〃	2,389	94	2,533	77	2,325	94
	計	封度	1,597	102	1,649	67	2,270	108
	漁網	〃	967	85	833	62	911	136
	漁具	〃	630	150	816	74	1,359	94
縫	学校服	着	1,298	66	1,703	87	1,024	72
	作業服	〃	2,892	223	3,802	62	175	16
	制服	〃	3,397	90	3,397	90	—	—
製	乳児および子供服	〃	10	53	12	30	859	99
	既成服	〃	4,041	97	3,574	67	2,820	130
	中衣、肌衣	点	36,221	113	44,301	163	59,665	88
製	中入綿	封度	22,665	71	26,533	75	22,621	85
	ふとん綿	〃	147,892	96	169,539	98	44,189	67

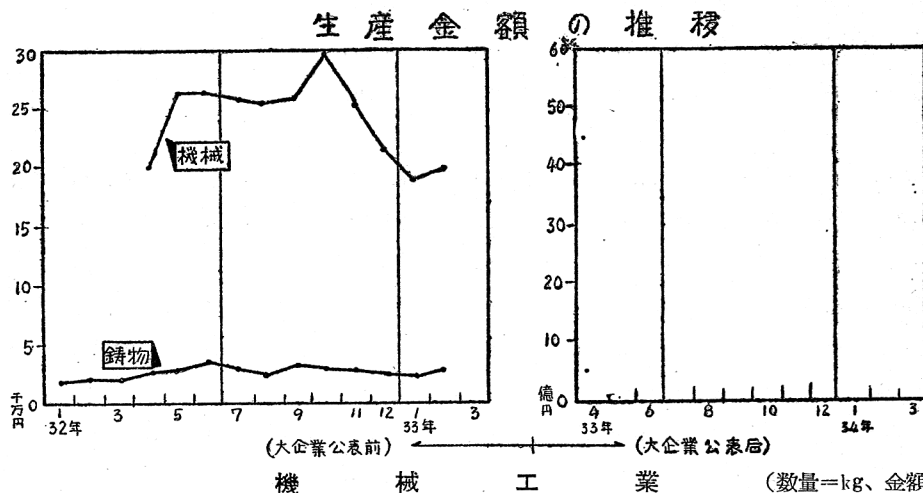
★本表は、生産動態統計調査規則に定められている繊維工場を調査対象としたものであるが、特紡糸、和紡糸以外の紡績工場および抽出調査工場は含まれていない。

機 械 部 門

(昭和33年4月度分)

概 況

本年1月度から新たに機械製造業について公表してきたのであるが、これは県が取扱っている、いわゆる中小企業であり大企業については東京通産局が直接取扱っているので、本県工業の推移をもとめることに難点があつたが幸い関係者の御協力により本月度から通産局扱分を併せて公表することが出来るようになった。したがつて表そのものでは前月度等との比較は意味がないものと考えられるが、今後月を経るに従い本県工業の推移をもとめることが出来るものと考えられる。

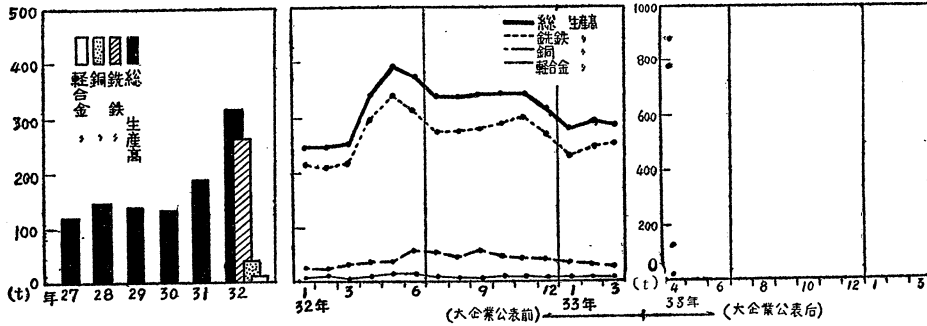


33 金属製品業		○ 洋食器、刃物、 332 手工具、一般金 物製造業		334 構築用金属製 品製造業		339 その他の金属 製品製造業		33 そ の 他		34 機械製造業	
数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
19,532	7,631	10,480	5,785	7,350	721	1,701	1,125	—	—	1,306,282	691,882
										718,892個	1基
341 ボイラー原動機 製造業		342 農業用機械製 造業		344 金属加工機械製 造業		346 特殊産業用機 械製造業		347 一般産業用機 械装置製造業		349 その他の機械、機 械部分品製造業	
数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
676,348	354,263	38,522	6,770	347,628	179,058	52,002	18,588	180,477	109,228	709,124個	12,300
										9,768個	1基
34 そ の 他		35 電気機械器具製造業		351 発電用、送電用、配電用産 業用電、気機械器具製造業		352 民生用電気機械器 具製造業		354 通信機械器具、同 連機械器具製造業			
数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
11,305	11,673	127,707台	3,535,825	79,408台	2,763,475	47,484台	629,025	15,860個	42,000	36台	42,000
		344,306個		261,794個		46,258					
357 電気計測器製 業		35 そ の 他		36 輸送用機械器具製 造業		361 自動車、同付属品 製造業		363 自転車、リヤカー 同部分品製造業		369 その他の輸送用 機械器具製造業	
数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
764台	89,260	15	12,000	30台	146,479	4台	29,822	7,427個	647	26台	116,000
20,394				409,981個		402,554個					
36 そ の 他		37 計量器、測定器、測量機械医薬機械 理光学機械、光学機械、時計製造業		機 械 工 業 総 数		対象事 業所数		51		金額対比	
数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	事業 所当 該人員	金額対比	前月	前年 同月
—	—	4,310個	3,878	1,325,813	4,385,702	1,477,489個	23,564	—	—	—	—
		2台		127,739台		1基					

※ 本表は下記の定義にもとづいたものである。

1. 分類方法は日本標準分類製造業Fによる。
2. 調査内容は生産動態統計調査規則機械品目表中にある工業従業員20名以上(超硬工具自転車工業10名作業工具5名以上)を有するものを対象とした。

鋳物生産高の推移



鋳物工業 (重量=kg、金額=千円)

品目	鋳物総数		銑鉄鋳物		銅 鋳 物								アルミニウム鋳物	
					銅		青銅		黄銅		その他銅			
	重量	金額	重量	金額	重量	金額	重量	金額	重量	金額	重量	金額	重量	金額
産業機械用	215,471	21,057	207,290	16,981	3,506	1,723	2,072	1,012	112	42	152	88	2,339	1,211
織維用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鉄道・車輛用	77,208	15,416	53,707	4,176	1,300	605	19,828	9,149	320	100	—	—	2,053	1,386
電気・通信用	424,928	58,482	375,001	36,139	28,346	13,205	19,243	7,634	—	—	1	1	2,337	1,503
農器具用	796	990	970	87	—	—	—	—	—	—	—	—	6	3
港湾・船舶用	70,558	10,448	60,798	5,837	8,978	4,175	513	397	267	39	—	—	—	—
日用品用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鑄型・鑄型用	5,600	196	5,600	196	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ロール用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
軸受メタル用	7,423	5,901	—	—	—	—	7,423	5,901	—	—	—	—	—	—
バルブ用	10,700	2,931	—	—	—	—	5,225	1,343	5,475	1,588	—	—	—	—
建築用	255	100	—	—	—	—	255	100	—	—	—	—	—	—
精密機器用	124	64	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	124	64
自動車用	4,000	5,623	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4,000	5,623
その他の機械器具用	19,108	1,211	18,863	1,122	—	—	245	89	—	—	—	—	—	—
その他	3,667	302	3,637	292	—	—	—	—	—	—	—	—	30	10
計	840,018	121,821	725,866	64,830	42,130	19,708	54,804	25,625	6,176	1,769	153	89	10,889	9,800
対比前月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
対象事業所数	28		20		13								9	
事業所当該人員	18,172		17,955		17,653								17,465	

※本表は下記の定義にもとづいたものである。

1. 銑鉄鋳物は10名以上銅合金鋳物、軽合金鋳物は5名以上を有するものを対象とした。
2. 鋳物総数中対象事業所および事業所人員欄は実数である。

雑貨部門

(昭和33年4月度分)

概況

革靴

今月の生産数量は305足で前月に比べると101%ではほぼ同調であった。

漆器

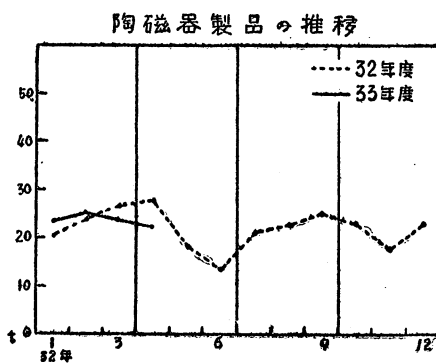
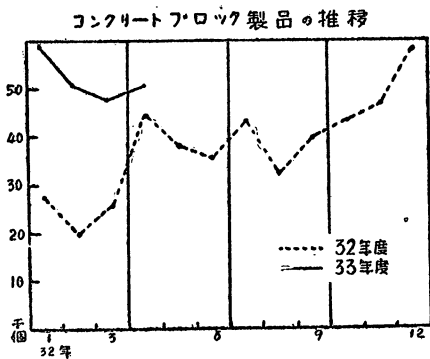
今月は生産1,123個であり前月に比べると14%の増産である。

建築用コンクリートブロック

今月の生産は50,321個で前月より5%の増出荷において9%の増加であった。

陶磁器

今月の生産224,428kgで前月に比べると7%の減であった。



業 種	区 分 品 名	単 位	生 産 数 量			出 荷 数 量			月 末 在 庫 数 量	事 業 所 数 (漁業)
			数 量	前月対比 %	金 額 (千円)	数 量	前月対比 %	金 額 (千円)		
革 靴	総 数	足	305	101	814	312	105	864	424	5(5)
	男子総革靴	〃	205	110	587	202	102	599	184	
	婦人総革靴	〃	83	78	178	88	93	201	240	
	その他の靴	〃	17	189	49	22	550	64	—	
漆 器	総 数	個	1,123	114	264	1,229	125	278	173	12(9)
	食器類	〃	—	—	—	—	—	—	—	
	容器類	〃	390	111	120	490	139	134	—	
	食卓子、膳盆類 その他の	〃	632 101	119 101	123 21	638 101	120 101	123 21	170 3	
建 築 用 コ ン ク リ ー ト ブ ロ ッ ク	総 数	個	50,321	105	1,472	61,602	109	2,004	60,800	5(5)
	A種 { 基 本 型	〃	837	431	30	3,273	221	126	3,563	
	{ 異 型	〃	—	—	—	283	—	10	1,437	
	B種 { 基 本 型	〃	1,450	45	44	1,800	129	70	4,668	
	{ 異 型	〃	540	79	16	600	230	24	821	
	C種 { 基 本 型	〃	16,125	55	529	21,764	79	800	22,117	
	{ 異 型	〃	5,202	145	183	5,209	124	195	8,568	
帳壁用ブロック	〃	26,167	166	670	28,673	140	779	19,626		
陶 磁 器	総 数	疋	224,428	93	26,083	266,738	137	26,560	178,134	19(8)
	電気用品 { 特別高圧用碍子	〃	45,397	149	16,662	45,397	149	16,662	—	
	{ 高圧用碍子	〃	2,177	88	2,118	2,177	88	2,118	—	
	{ 低圧用碍子	〃	—	—	—	—	—	—	—	
	{ その他の	〃	4,926	101	5,676	5,061	104	5,866	—	
	家庭用品	〃	109,365	70	923	132,610	111	1,057	162,588	
	衛生用品	〃	62,000	134	600	80,000	210	700	15,100	
	がん具 その他の	〃	563 —	— —	104 —	1,493 —	— —	157 —	246 200	

※ 革靴、陶磁器は5人以上の事業所、漆器、コンクリートブロックは全事業所である。